



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年11月11日

上場会社名 株式会社 ソノコム

上場取引所 東

コード番号 7902 URL <https://www.sonocom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 清啓

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務部長 (氏名) 宮寺 利宗

TEL 03-3716-4101

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,188	3.1	169	3.7	238	21.3	104	20.8
2022年3月期第2四半期	1,153	21.2	176	175.0	196	186.6	132	234.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	28.63	
2022年3月期第2四半期	36.16	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	9,239		8,528		92.3	2,326.92
2022年3月期	9,447		8,419		89.1	2,297.23

(参考)自己資本 2023年3月期第2四半期 8,528百万円 2022年3月期 8,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		12.00	12.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,300	0.5	310	2.9	380	7.0	180	38.0	40.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	5,000,000 株	2022年3月期	5,000,000 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,335,036 株	2022年3月期	1,335,036 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	3,664,964 株	2022年3月期2Q	3,664,964 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化するなか、社会経済活動の正常化に向けた動きが見られる一方、半導体などの部材不足、原材料価格の上昇に加え、地政学的リスクの懸念による資源価格の高騰など、先行き不透明な状況が続いております。

当社が属するスクリーン印刷用製版業界におきましては、主要顧客である電子部品業界において、半導体不足が懸念されるものの、5G等の通信関連向けの部品やEV等自動車関連向けの各種電子部品の需要が堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社におきましては、高度化する市場ニーズに対応するべく高付加価値製品の開発、高精度製品の安定生産、生産効率の向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高につきましては、製品売上高10億56百万円（前年同期比1.6%減）、商品売上高1億32百万円（前年同期比65.0%増）となり、売上高合計11億88百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益は、前年とほぼ同額の1億69百万円（前年同期比3.7%減）、経常利益は、為替の影響等により2億38百万円（前年同期比21.3%増）、四半期純利益につきましては、特別損失に役員退職慰労金を計上したことにより1億4百万円（前年同期比20.8%減）となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期会計期間末における流動資産は58億34百万円となり、前事業年度末に比べ5億68百万円増加いたしました。固定資産は34億4百万円となり、前事業年度末に比べ7億76百万円減少いたしました。この結果、総資産は92億39百万円となり、前事業年度末に比べ2億7百万円減少いたしました。

（負債）

当第2四半期会計期間末における流動負債は5億16百万円となり、前事業年度末に比べ73百万円減少いたしました。固定負債は1億95百万円となり、前事業年度末に比べ2億42百万円減少いたしました。この結果、負債合計は7億11百万円となり、前事業年度末に比べ3億16百万円減少いたしました。

（純資産）

当第2四半期会計期間末における純資産は85億28百万円となり、前事業年度末に比べ1億8百万円増加いたしました。この結果、自己資本比率は92.3%（前事業年度末は89.1%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて1億18百万円減少し、42億78百万円（前年同期 41億17百万円）となりました。

また、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において、営業活動の結果使用した資金は、2億72百万円（前年同期1億87百万円獲得）となりました。この主なものは、役員退職慰労引当金の増減額の減少2億48百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において、投資活動の結果得られた資金は、1億52百万円（前年同期56百万円使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出33百万円があったものの、保険積立金の解約による収入1億90百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において、財務活動の結果使用した資金は、前年同期比20.5%増の44百万円となりました。これは、配当金の支払額44百万円によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期の業績予想を修正することといたしました。詳細につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,283,377	4,130,925
受取手形及び売掛金	728,240	741,387
有価証券	114,139	773,762
商品及び製品	3,523	3,328
仕掛品	45,294	50,476
原材料及び貯蔵品	80,515	88,832
その他	10,935	45,982
流動資産合計	5,266,027	5,834,694
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	518,899	510,635
機械及び装置（純額）	233,347	220,371
土地	1,092,435	1,092,435
建設仮勘定	—	13,392
その他（純額）	35,665	46,630
有形固定資産合計	1,880,347	1,883,466
無形固定資産	19,239	20,756
投資その他の資産		
投資有価証券	1,805,642	1,244,038
その他	475,781	256,336
投資その他の資産合計	2,281,423	1,500,375
固定資産合計	4,181,010	3,404,599
資産合計	9,447,037	9,239,293
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	235,301	234,130
未払法人税等	102,236	12,297
引当金	68,829	62,847
その他	183,484	206,895
流動負債合計	589,851	516,170
固定負債		
退職給付引当金	13,778	19,273
役員退職慰労引当金	424,160	175,770
固定負債合計	437,939	195,044
負債合計	1,027,790	711,215
純資産の部		
株主資本		
資本金	925,750	925,750
資本剰余金	1,405,550	1,405,550
利益剰余金	6,745,965	6,806,908
自己株式	△825,151	△825,151
株主資本合計	8,252,114	8,313,057
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	167,132	215,021
評価・換算差額等合計	167,132	215,021
純資産合計	8,419,247	8,528,078
負債純資産合計	9,447,037	9,239,293

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	1,153,445	1,188,944
売上原価	734,880	768,710
売上総利益	418,565	420,234
販売費及び一般管理費	242,538	250,681
営業利益	176,026	169,552
営業外収益		
受取利息	13,236	20,543
助成金収入	5,401	576
為替差益	5,302	45,718
その他	2,624	2,480
営業外収益合計	26,565	69,317
営業外費用		
有価証券償還損	5,690	—
その他	227	341
営業外費用合計	5,918	341
経常利益	196,673	238,528
特別利益		
受取弁済金	1,005	198
保険差益	—	41,641
特別利益合計	1,005	41,839
特別損失		
役員退職慰労金	—	121,697
本社移転費用	—	1,832
特別損失合計	—	123,529
税引前四半期純利益	197,678	156,839
法人税、住民税及び事業税	66,463	2,095
法人税等調整額	△1,310	49,821
法人税等合計	65,153	51,916
四半期純利益	132,525	104,922

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	197,678	156,839
減価償却費	74,549	67,527
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,922	3,768
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,775	△248,389
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	993	5,494
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,800	△9,750
受取利息及び受取配当金	△14,332	△21,820
為替差損益 (△は益)	△5,302	△45,718
受取弁済金	△1,005	△198
投資有価証券償還損益 (△は益)	5,690	—
助成金収入	△5,401	△576
保険差益	—	△41,641
売上債権の増減額 (△は増加)	△57,266	△13,146
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,405	△13,303
仕入債務の増減額 (△は減少)	17,751	△1,171
その他	△22,907	△41,866
小計	188,941	△203,953
利息及び配当金の受取額	21,560	24,834
弁済金の受取額	1,005	198
助成金の受取額	5,401	576
法人税等の支払額	△28,928	△94,357
営業活動によるキャッシュ・フロー	187,980	△272,702
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△51,245	△33,159
無形固定資産の取得による支出	—	△5,456
投資有価証券の取得による支出	△322,481	△1,396
投資有価証券の売却による収入	3,591	2,044
投資有価証券の償還による収入	318,220	—
保険積立金の解約による収入	—	190,185
その他	△4,533	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,449	152,217
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△36,531	△44,015
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,531	△44,015
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,302	45,718
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	100,303	△118,782
現金及び現金同等物の期首残高	4,017,237	4,397,517
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,117,540	4,278,735

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

これによる四半期財務諸表に与える影響はありません。